



令和7年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和6年6月27日

上場会社名 岡谷鋼機株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 7485 URL https://www.okaya.co.jp/  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岡谷 健広  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画本部長 (氏名) 中根 啓司 (TEL) 052-204-8133  
 四半期報告書提出予定日 令和6年7月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和7年2月期第1四半期の連結業績(令和6年3月1日~令和6年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
7年2月期第1四半期	283,927	6.1	8,811	17.2	9,882	16.7	6,748	18.6
6年2月期第1四半期	267,516	19.6	7,520	9.7	8,464	19.1	5,689	17.3

(注) 包括利益 7年2月期第1四半期 6,353百万円(△30.5%) 6年2月期第1四半期 9,145百万円(30.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
7年2月期第1四半期	701.49	—
6年2月期第1四半期	591.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
7年2月期第1四半期	842,087	409,100	46.4
6年2月期	837,005	404,327	46.2

(参考) 自己資本 7年2月期第1四半期 390,986百万円 6年2月期 386,277百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
6年2月期	—	125.00	—	135.00	260.00
7年2月期	—	—	—	—	—
7年2月期(予想)	—	135.00	—	67.50	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、令和6年9月1日を効力発生日として、普通株式1株を2株とする株式分割の実施を予定しております。株式分割を反映しない場合の令和7年2月期期末の配当金予想は135円、年間配当金は270円であります。

3. 令和7年2月期の連結業績予想(令和6年3月1日~令和7年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,150,000	3.4	31,000	△4.4	34,000	△5.2	22,500	△4.9	1,169.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、令和6年9月1日を効力発生日として、普通株式1株を2株とする株式分割の実施を予定しております。株式分割を反映しない場合の1株当たり当期純利益は、2,338円70銭であります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	7年2月期1Q	9,720,000株	6年2月期	9,720,000株
② 期末自己株式数	7年2月期1Q	99,252株	6年2月期	99,252株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	7年2月期1Q	9,620,747株	6年2月期1Q	9,620,889株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、欧米の金融引き締めが継続する一方、堅調な設備投資等により底堅く推移しました。日本経済は、物価高による個人消費の低迷や人手不足の影響等により、やや力強さを欠きました。

このような環境において、当第1四半期連結累計期間における売上高は、2,839億円で前年同期比6.1%の増収となりました。

損益につきましては、売上総利益が219億22百万円（前年同期比8.2%増）、営業利益が88億11百万円（前年同期比17.2%増）、経常利益が98億82百万円（前年同期比16.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は67億48百万円（前年同期比18.6%増）となりました。

これを事業のセグメント別に見ますと、次のとおりであります。

(鉄鋼)

鉄鋼部門は、建材関連や製造業向けを中心に順調でした。

特殊鋼部門は、自動車向けは堅調に推移しましたが、産機向けが減少しました。

海外は、欧米を中心に増加しました。

鉄鋼セグメントの売上高は、1,099億円で前年同期比7.6%の増収となりました。

(情報・電機)

エレクトロニクス部門は、情報インフラ関連の増加に加え、車載部品が堅調に推移しました。

非鉄金属部門は、環境配慮型材料及び自動車関連が増加しました。

情報・電機セグメントの売上高は、825億円で前年同期比10.1%の増収となりました。

(産業資材)

メカトロ部門は、自動車関連が堅調でした。また航空機向け部材の輸入取引が増加しました。

化成品部門は、国内外ともに堅調でした。

産業資材セグメントの売上高は、772億円で前年同期比微増となりました。

(生活産業)

配管建設部門は、分譲マンション及びエネルギー関連が増加しました。

食品部門は、鶏肉及び水産物の輸入取引が増加しました。

生活産業セグメントの売上高は、140億円で前年同期比7.7%の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は8,420億87百万円となり、売上債権の増加などにより前連結会計年度末に比べて50億82百万円増加しました。

負債は4,329億87百万円となり、仕入債務の減少はありましたが、借入金の増加などにより前連結会計年度末に比べて3億9百万円増加しました。

純資産は4,091億円となり、利益剰余金の増加などにより前連結会計年度末に比べて47億73百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和7年2月期の業績は概ね計画通りに推移しており、現時点においては令和6年3月28日発表の予想数値を据置いております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和6年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (令和6年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,303	18,461
受取手形、売掛金及び契約資産	242,952	250,376
電子記録債権	65,458	62,202
商品及び製品	110,049	114,330
仕掛品	12,373	7,881
原材料及び貯蔵品	2,182	2,155
その他	22,747	24,660
貸倒引当金	△1,442	△1,464
流動資産合計	474,623	478,605
固定資産		
有形固定資産	62,092	64,663
無形固定資産	2,840	3,149
投資その他の資産		
投資有価証券	241,558	239,384
その他	56,124	56,518
貸倒引当金	△233	△233
投資その他の資産合計	297,448	295,669
固定資産合計	362,382	363,482
資産合計	837,005	842,087

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和6年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (令和6年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	126,304	125,481
電子記録債務	41,882	36,944
短期借入金	135,828	140,748
未払法人税等	4,132	3,065
賞与引当金	2,013	3,353
その他	24,693	23,023
流動負債合計	334,855	332,617
固定負債		
長期借入金	19,035	22,479
繰延税金負債	71,026	70,097
役員退職慰労引当金	1,124	1,116
退職給付に係る負債	2,670	2,650
その他	3,966	4,026
固定負債合計	97,822	100,369
負債合計	432,678	432,987
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,128	9,128
資本剰余金	7,803	7,803
利益剰余金	212,426	217,874
自己株式	△516	△516
株主資本合計	228,840	234,288
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	128,485	126,529
繰延ヘッジ損益	748	1,144
為替換算調整勘定	9,082	10,442
退職給付に係る調整累計額	19,122	18,582
その他の包括利益累計額合計	157,437	156,697
非支配株主持分	18,049	18,114
純資産合計	404,327	409,100
負債純資産合計	837,005	842,087

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和5年3月1日 至 令和5年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和6年3月1日 至 令和6年5月31日)
売上高	267,516	283,927
売上原価	247,263	262,005
売上総利益	20,252	21,922
販売費及び一般管理費	12,731	13,111
営業利益	7,520	8,811
営業外収益		
受取利息	185	214
受取配当金	1,318	1,662
持分法による投資利益	172	260
その他	657	312
営業外収益合計	2,334	2,449
営業外費用		
支払利息	822	845
その他	566	532
営業外費用合計	1,389	1,378
経常利益	8,464	9,882
特別利益		
固定資産売却益	70	7
投資有価証券売却益	2	0
特別利益合計	72	7
特別損失		
固定資産処分損	10	1
投資有価証券評価損	12	1
出資金評価損	-	8
特別損失合計	23	10
税金等調整前四半期純利益	8,513	9,879
法人税、住民税及び事業税	2,776	3,066
法人税等調整額	△225	△171
法人税等合計	2,551	2,894
四半期純利益	5,962	6,984
非支配株主に帰属する四半期純利益	273	236
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,689	6,748



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和5年3月1日 至 令和5年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和6年3月1日 至 令和6年5月31日)
四半期純利益	5,962	6,984
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,824	△1,919
繰延ヘッジ損益	267	395
為替換算調整勘定	1,042	1,117
退職給付に係る調整額	△202	△538
持分法適用会社に対する持分相当額	252	313
その他の包括利益合計	3,183	△631
四半期包括利益	9,145	6,353
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,765	6,009
非支配株主に係る四半期包括利益	380	344

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前第1四半期連結累計期間(自 令和5年3月1日 至 令和5年5月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	鉄鋼	情報・電機	産業資材	生活産業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	102,174	75,008	77,265	12,429	266,877	—	266,877
その他の収益	—	—	—	638	638	—	638
外部顧客への売上高	102,174	75,008	77,265	13,068	267,516	—	267,516
セグメント間の内部売上高又は 振替高	385	1,423	146	428	2,384	△2,384	—
計	102,560	76,432	77,411	13,497	269,900	△2,384	267,516
セグメント利益	2,127	2,167	2,493	577	7,365	154	7,520

(注)1. セグメント利益の調整額154百万円は、主に報告セグメントに帰属しない退職給付関連損益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 令和6年3月1日 至 令和6年5月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	鉄鋼	情報・電機	産業資材	生活産業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	109,970	82,591	77,291	13,433	283,287	—	283,287
その他の収益	—	—	—	639	639	—	639
外部顧客への売上高	109,970	82,591	77,291	14,073	283,927	—	283,927
セグメント間の内部売上高又は 振替高	568	2,267	116	463	3,415	△3,415	—
計	110,538	84,859	77,408	14,537	287,343	△3,415	283,927
セグメント利益	2,809	2,415	2,231	637	8,094	717	8,811

(注)1. セグメント利益の調整額717百万円は、主に報告セグメントに帰属しない退職給付関連損益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。